

## クリーンディーゼル「C 220 d (セダン/ステーションワゴン)」を追加

- ・ ピエゾインジェクターを用いた最新世代のコモンレールシステムと2ステージターボチャージャーを採用した最新世代のBlueTECエンジン
- ・ 最大トルク400Nmの力強い動力性能と20.3km/L\*の低燃費を両立
- ・ 静粛性と低燃費を高いレベルで実現する9速AT「9G-TRONIC」

\*JC08モード燃費: C 220 d AVANTGARDEの数値

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都港区)は、クリーンディーゼルモデル「C 220 d(セダン/ステーションワゴン)」を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ本日より注文受付を開始します。なお、発売は10月を予定しています。

メルセデス・ベンツは、1936年に世界初のディーゼル乗用車を発売して以来、一貫してディーゼルエンジン技術の改善と高度化を進めてきました。Cクラスにおいても1986年に「190 D 2.5(W201)」を発売して以降、歴代のラインアップにディーゼルモデルを揃えてきました。

メルセデス・ベンツのクリーンディーゼルエンジン搭載モデルは、排出ガスに尿素水溶液「AdBlue® (アドブルー®)」を噴射して化学反応(還元作用)を発生させ、有害な窒素酸化物(NOx)を大幅に削減する尿素SCR(Selective Catalytic Reduction:選択型触媒還元)ディーゼル排出ガス処理システム「BlueTEC」を採用し、世界で最も厳しいとされる日本のディーゼル排出ガス規制に適合する優れた環境性能を実現しています。

今回Cクラスのラインアップに追加となる「C 220 d AVANTGARDE」、「C 220 d STATIONWAGON AVANTGARDE」、「C 220 d STATIONWAGON Sports」、「C 220 d STATIONWAGON Sports (本革仕様)」の4モデルには、メルセデス最新の2.2リッター直列4気筒BlueTECエンジンを搭載しています。ピエゾインジェクターを用いた最新世代のコモンレールシステムや、大きさの異なる2基のターボチャージャーへの排気の流れを可変フラップにより制御することでターボラグを解消しながら必要なブースト圧を引き出す2ステージターボチャージャーなどの先進テクノロジーにより、最高出力170PS、最大トルク400Nmの力強い動力性能を実現しています。

トランスミッションは、Cクラスとして初めて9速オートマチックトランスミッション「9G-TRONIC」を採用しました。現在市販されているトルクコンバーター式トランスミッションの中で最も変速段数が多いこのトランスミッションは、1つのギアが受け持つ速度域が狭くなるため変速ショックとエンジン回転数の上昇が抑えられ、静粛性と燃費の両方を高いレベルで実現しました。

C 220 d AVANTGARDEは20.3km/L(JC08モード)、C 220 d STATIONWAGON AVANTGARDEが19.6km/L(JC08モード)とクラストップレベルの低燃費を実現しています。そして、今回追加となる4モデルすべてが新エコカー減税の優遇(重量税、取得税 免税)および自動車グリーン税制優遇措置(翌年度自動車税75%減税)の優遇を受けることができます。また、クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金の対象となり、上限額2万円が交付されます。

メルセデス・ベンツは、2006年8月に日本初のクリーンディーゼルモデル「E 320 CDI」を導入し、日本で販売される乗用車として初めて新長期規制(2007年施行)にも適合しました。さらにポスト新長期規制(2010年施行)にも輸入車で初めて適合した「E 350 BlueTEC」を導入しました。その後、2010年にMクラス、2013年にGクラス、本年1月にはGLと、SUVにクリーンディーゼル「BlueTEC」を積極的に展開してきました。本年3月には、4気筒クリーンディーゼルモデルをEクラスとCLSに導入しました。そして8月には日本初となるクリーンディーゼルハイブリッドS 300 hを発表し、さらにラインアップを拡充しています。

Cクラスは1982年に「190クラス」として登場以来、動力性能や快適性、安全性などあらゆる面において常にセグメントの指標とされ、世界で累計1,000万台以上販売したモデルです。昨年7月にフルモデルチェンジを行った現行のCクラスは、「アジリティ&インテリジェンス」のコンセプトに基づき、素材選びから設計、製造工程に至るまであらゆる部分にメルセデスが誇る最先端技術を投入することで、大きな進化を遂げて生まれ変わりました。「2014-2015インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」(主催:日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会)\*、「2014-2015日本自動車殿堂インポートカーオブザイヤー」(主催:特定非営利 活動法人日本自動車殿堂)、「2015年次RJCカーオブザイヤー:インポート」(主催:NPO法人日本自動車研究者ジャーナリスト会議)のインポートカーオブザイヤー三冠、また「2015ワールドカーオブザイヤー」を受賞するなど、専門家の方からも高い評価を受けています。

\*「2014-2015 インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」(主催:日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会)は、Cクラスセダンとして受賞

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格 ( )内は消費税抜き車両本体価格
C 220 d AVANTGARDE	右	2.2L、直4 直噴ディーゼル ターボ	¥5,590,000 (¥5,175,926)
C 220 d STATIONWAGON AVANTGARDE	右	2.2L、直4 直噴ディーゼル ターボ	¥5,950,000 (¥5,509,260)
C 220 d STATIONWAGON Sports	右	2.2L、直4 直噴ディーゼル ターボ	¥6,410,000 (¥5,935,186)
C 220 d STATIONWAGON Sports (本革仕様)	右	2.2L、直4 直噴ディーゼル ターボ	¥6,790,000 (¥6,287,037)

\* 上記のメーカー予定小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

C 220 d STATIONWAGONは、その他Cクラスステーションワゴン同様、お客様にわかりやすい商品構成とし通常より納期を短縮するため、オプションパッケージを廃止し、C 220 d (セダン)のオプション装備をほぼ標準化したモデルをそれぞれラインアップにご用意しています。

なお、「C 220 d」にも、新車購入から3年間走行距離無制限の一般保証・メンテナンスサービスと24時間ツーリングサポートを無償提供する総合保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。さらに、メルセデス・ケア終了後の有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」と、4、5年目のメンテナンスサービスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス<sup>\*</sup>」をご用意しています。

\* 新車登録日から59ヶ月後の応当日の前日または総走行距離75,000km到達時のいずれか早い時点で終了となります。



C 220 d AVANTGARDE



C 220 d STATIONWAGON Sports